



平成 26 年 7 月 13 日 15 時 30 分
中 部 地 方 整 備 局

土石流災害の南木曽町へ派遣の TEC-FORCE 隊 調査結果報告（第 6 報）

中部地方整備局は、台風 8 号による土石流被害を受けた長野県木曽郡南木曽町において TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊) 隊の被災状況調査を 7 月 12 日に完了し、本日、14:00 に中部地方整備局（現地の TEC-FORCE 隊）から南木曽町長に被災状況の調査結果を報告しました。

1. 調査結果報告

場 所 : 南木曽町役場 （長野県木曽郡南木曽町読書住吉町 3668-1）
日 時 : 平成 26 年 7 月 13 日（日）
14:00～ 南木曽町長に調査結果報告

【報告概要】

TEC-FORCE 隊による南木曽町梨子沢等土石流調査結果（別紙参照）



調査結果を南木曽町長に報告

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、木曽地区記者クラブ、飯田市記者クラブ、木曽合同庁舎記者室、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

3. 問い合わせ先

中部地方整備局 総務企画官	北村 智昭	052-953-8256
予算調整官	飯田 順二	

平成 26 年 7 月 13 日
中部地方整備局

TEC-FORCE 隊による南木曽町梨子沢等土石流調査結果

・国土交通省では、昨日 7 月 12 日に TEC-FORCE 隊により、二次災害の発生が懸念されている梨子沢、大沢田沢、蛇抜沢について、地上調査を実施しました。

・その結果、溪流内に大規模な不安定土塊、土砂・流木の堆積、天然ダムは認められませんが、一部の河床に不安定な堆積土砂、側岸に侵食され残った土砂の存在が認められます。

・上記の結果は、7 月 11 日に実施された国土技術政策総合研究所の専門家のヘリ調査による見解と一致するものです。

・大規模な土石流が発生した梨子沢では、

- 1) 砂防堰堤が満砂しており、さらに、不安定な堆積土砂、側岸に侵食され残った土砂が他の溪流に比べ多く存在すること
- 2) 溪流の施設（砂防堰堤・流路工等）の一部に損傷が見られること

から二次災害防止のため、当面の間、住民の安全確保のため、通常より少ない降雨基準等により特別な警戒避難体制の整備が必要であると考えられます。

以上



大梨子沢上流の山腹崩壊



小梨子沢で見つかった 10m を超える巨石



梨子沢第 1 砂防堰堤（国交省）【小梨子沢】



梨子沢第 2 砂防堰堤（国交省）【大梨子沢】



CCTV が設置されていた落差工（長野県）



流路工（長野県）